

TOGETHER FOR HUMANITY
人間を救うのは人間だ。

日赤 とうきょう

2010年
6月1日発行
Vol. 423

編集・発行 **日本赤十字社** 東京都支部 総務部企画課
Japanese Red Cross Society

〒169-8540 新宿区大久保1-2-15 TEL 03(5273)6747
毎月1日発行 1部25円 日赤とうきょうの購読料は、社費に含まれています。
<http://www.tokyo.jrc.or.jp/>

大森赤十字病院

新病院にて診療開始しました!

5月7日から



広くて明るいロビー

大森赤十字病院は昭和28年7月に病床数20床で診療を開始して以来、病院の規模を大きくしながら赤十字病院として

新病院は施設面では、免震構造とし、患者さんのアメニティにも十分配慮し、病室にはそれぞれトイレと洗面台を完備するとともに、各病棟には患者さんやご家族がくつろげるデイルームを整備、療養

環境の向上にも力を入れました。また、CT(64列)、MRI(1.5テスラ)、X線TV撮影装置、核医学検査装置や心臓血管撮影装置なども新たに導入、検査部門や放射線部門も1フロア(B1階)に集約し、検査を受けられる患者さんに配慮しました。

新病院の建築は、平成20年2月に着工、この度平成22年3月末に1期工事で病院の大部分が完成し、5月7日(金)から新病院で診療を開始しました。

新病院は施設面では、免震構造とし、患者さんのアメニティにも十分配慮し、病室にはそれぞれトイレと洗面台を完備するとともに、各病棟には患者さんやご家族がくつろげるデイルームを整備、療養環境の向上にも力を入れました。

また、CT(64列)、MRI(1.5テスラ)、X線TV撮影装置、核医学検査装置や心臓血管撮影装置なども新たに導入、検査部門や放射線部門も1フロア(B1階)に集約し、検査を受けられる患者さんに配慮しました。

利用された患者さんからは「専門的な医師が増え、より安心して診療が受けられるようになった」「明るくなって気持ちがいい」「デイルームが広くて過ごしやすい」などの声がありました。

当院では、地域に根付いた医療供給体制を基盤とし、開業されている先生方との連携をさらに推進することによって、患者さんのお役に立つよう努力して参ります。同時に新病院ではより高い専門性を求めて、よりレベルの高い地域の中核病院として皆さま方からますます信頼される病院になるよう、職員一同より一層の努力を続けて参ります。



デイルーム(各病棟)



放射線部受付(B1階)

赤十字活動資金への ご協力ありがとうございます

毎年5月を中心に行われる赤十字運動月間キャンペーンが今年も実施されました。赤十字奉仕団を中心に、赤十字会(社員)の輪を広げるため、各地域でキャンペーンやイベントが展開されました。皆さまから、赤十字事業へのご理解と活動資金へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年度行われた駅頭などにおける赤十字事業の紹介、赤十字サポーター募集など各地域のイベントから、その一部をご紹介します。



活動資金のご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。

赤十字PR キャンペーン

地域のおまつりやイベントでパレードに参加したり、炊き出しや緊急セット・毛布等の展示や子供救護服の試着・撮影会等を行い、都民の皆さまに防災意識を促しました。

協力奉仕団数 15奉仕団

サポーター募集 キャンペーン

都内のJRと私鉄各線などの駅頭において、駅を利用する方々にポケットティッシュやリーフレットを配布し、募金箱による活動資金のご協力を呼びかけました。協力奉仕団数 15奉仕団

パネル展示 バザー

区役所・市役所および公共施設などにおいて、広く都民の皆さまにパネルなどの広報資料を活用しながら、赤十字活動の周知や奉仕団によるバザーを行いました。協力奉仕団数 4奉仕団

災害時徒歩帰宅訓練

参加者募集!

東京都支部では、平成22年6月12日(土)、災害時徒歩帰宅訓練を実施します。

参加される方は、メール、官製はがき、またはFAXのいずれかにより、希望するエリアの地点・住所(区市町で)氏名・歩くルート及び通過するエイドステーション(予定可)をご記入のうえ

東京支店では、平成22年6月12日(土)、災害時徒歩帰宅訓練を実施します。

参加される方は、メール、官製はがき、またはFAXのいずれかにより、希望するエリアの地点・住所(区市町で)氏名・歩くルート及び通過するエイドステーション(予定可)をご記入のうえ



災害時徒歩帰宅訓練 2010.6.12参加者募集中!

赤十字エイドステーション開設場所一覧

赤十字エイドステーションとは...災害時における徒歩帰宅者への支援所(応急手当など)

区分	名称	所在地	開設時間	最寄駅	沿線道路
常設	調布駅北口	調布市布田1-48-2 サンメイツカモシタ	11:00 ~16:00	京王線 調布駅	旧甲州街道
	府中市白糸台	府中市朝日町3-16-1 朝日町防災倉庫	10:00 ~16:00	京王線 飛田給駅	甲州街道
	国立市谷保天満宮前	国立市谷保5108	11:00 ~16:00	J R南武線 谷保駅	甲州街道
	立川市日野橋	立川市錦町5-20 立川市営球場前公園	11:00 ~16:00	多摩都市 モノレール 柴崎体育館駅	甲州街道
	武蔵野市八幡町	武蔵野市八幡町3-8-3	9:30 ~16:00	J R中央線 武蔵境駅	五日市街道
	国分寺市窪東公園	国分寺市東戸倉2-19 窪東公園	11:00 ~16:00	西武国分寺線 恋ヶ窪駅	五日市街道
	西東京市田無神社	西東京市田無町3-7-4 田無神社境内	11:00 ~16:00	西武新宿線 田無駅	青梅街道
	狛江市和泉多摩川	狛江市元和泉3-6	11:00 ~15:30	小田急小田原線 和泉多摩川駅	世田谷通り
	世田谷郵便局	世田谷区三軒茶屋 2-1-1	10:00 ~15:00	東急田園都市線 三軒茶屋駅	玉川通り
	臨時	杉並区役所	杉並区阿佐ヶ谷南 1-15-1	10:00 ~15:00	東京メトロ丸ノ内線 南阿佐ヶ谷駅
臨時	明治大学和泉校舎	杉並区永福1-9-1	10:00 ~15:00	京王線 明大前駅	甲州街道
臨時	都立小金井公園	小金井市桜町3丁目 ほか(正面口付近)	10:00 ~15:30	J R中央線 武蔵小金井駅	五日市街道
臨時	ファミリーマート 調布緑ヶ丘店	調布市緑ヶ丘2-57	10:30 ~15:30	京王線 仙川駅	甲州街道

臨時のエイドステーションは、今回、訓練のため設置したもので、実災害では設置されません。

え、お申し込みください。(部分的な参加や当日参加も可能です) なお、実災害や大雨の場合は中止とします。中止の場合は、午前6時に東京都支部へご連絡ください。

お問い合わせ先 救護課
TEL 03 5273 6744
FAX 03 5273 6749
kyugo@tokyo.jrc.or.jp

アムスグループ(株)主催

「第11回チャリティーゴルフ大会」開催

アムスグループ(株)主催「チャリティーゴルフ大会」が5月24日(月)大根カントリークラブ(茨城県坂東市)において、大会始めて以来の大雨にも関わらず202人の参加者が集まり盛大に開催されました。本大会は平成12年から毎年開催され、今大会で11回目となります。大会終了後、参加者の皆さまからご協力いただいた寄付金465万2142円が、アムス・インターナショナル(株)代表取締役会長徳原栄輔様から赤十字活動資金として、東京都支部にご寄付いただきました。また、徳原様より「今後も、本大会を継続していきたい」とお言葉をいただきました。



チャリティコンサート

英国イートン・カレッジ聖歌隊

東京公演



平成22年4月2日(金)、東京芸術劇場において、イートン・カレッジ聖歌隊によるチャリティコンサートが開催されました。同聖歌隊は英国王ヘンリー6世によって創立され570年の歴史があり、時の王の命により礼拝の際に歌うように定められたことに発し、晩の祈り、学期中の校内の礼拝などで定期的に歌うことで、伝統を守り続けてきました。また、1992年の来日時には、東宮御所を訪問されたとのことです。今回の東京公演においては、東京の青少年赤十字メンバーや赤十字奉仕団の方々をご招待いただくとともに、収益金の一部を日本赤十字社東京都支部の活動資金として寄付していただき、ロビーに設置したチャリティボックスと合わせて、41万8248円のご寄付をいただきました。

平成22年6月「赤十字PR」イベント

開催日	曜日	時間	地区	イベント名	会場
6月6日	日	9:30~15:00	日野	日野市民ふれあい福祉まつり	日野中央公園

新たな青少年赤十字への加盟校をご紹介します

学校名	加盟日
武蔵野市立第六中学校	4月30日

社資協力者(社)・団体ご紹介

寄付額10万円以上の方で、寄付された方または法人の御意向を確認して掲載しています。(敬称略・順不同)

千代田区 イトン カレッジ サービス 41万8248円 (株)朝日写真ニュース社10万円	足立区 石鍋 通夫 50万円 平野 元一 30万円 小倉 伸一 30万円 清水 延晏 20万円 會澤 千代子 20万円 愛建機材(有) 11万1千円
中央区 梶原 幹雄 50万円	品川区 協産工業(株) 10万円
港区 中島 達晃 100万円 中江 宏 100万円 (株)協同システムエンジニアリング 10万円	葛飾区 月村 泰之 10万円
新宿区 杉原 健 50万円 (株)日本コントラクトブリッジ 10万円	江戸川区 木塚 靖夫 20万円
台東区 (株)ネットジャパン 100万円 メガネ・コンタクト369+ 40万円	八王子市 高津戸 道夫 20万円
世田谷区 野村 安久 200万円 田中 千代子 24万円	武蔵野市 春木 純淑 100万円
渋谷区 高橋 繁 100万円 今井 昭太郎 18万1千円	三鷹市 小林 恒雄 510万円
中野区 戸原 章子 20万円	青梅市 濱中 教孝 20万円
杉並区 土屋 きさ子 10万円 (株)システム総合研究所25万円 東交観光バス(株) 10万円	昭島市 匿名 500万円 匿名 30万円
北区 匿名 10万円	町田市 近藤 徳彌 100万円
荒川区 匿名 50万円	小平市 神馬 光廣 10万円
板橋区 山口 治雄 100万円	日野市 遠藤 和子 100万円 小林 幸一 20万円
練馬区 横山 浩之 150万円	西東京市 小林 金太郎 50万円 西東京ハーモニカ音楽協会 15万7150円
墨田区 東武博物館 20万円	東大和市 藤藤 八朗 15万円 立川 キサ 30万円
江東区 木塚(株) 10万円	埼玉県 猪山 吉徳 10万円
	千葉県 (株)オートボックスNEXT 50万円

昭和64年1月7日、当時丸の内にあった日本赤十字社東京都支部に赤十字病院を定年退職した看護師長数人が集まりました。定年を迎えてもまだまだ活力にあふれ、貴重な経験を活かして赤十字活動に加わり、社会に貢献したいという熱意を抱いた人たちが

この先輩諸姉の尽力によって、元武蔵野赤十字病院看護部長の大嶽康子氏を初代委員長に迎え、ここに東京都看護赤十字奉仕団は結成されました。今年で活動歴22年となります。23名の団員で発足した一年目に23件もの派遣要請に

悩んだと述懐していました。以来、関係各課の支援も厚く、受け入れ側の態勢も整い、今では万全の救護活動が行われています。団員は、常時50人前後が在籍しています。年間の派遣件数は、50件を下らず、年々増

この姿勢に対する評価と信頼によるものと自負しております。団員一同、今後とも最善の救護を尽くして、この信頼にお応えすることを喜びとするものです。*東京都看護赤十字奉仕団は、看護師や助産師の資格を持った方々で構成されている特殊奉仕団です。

ボランティア・コミュニティ

東京都看護赤十字奉仕団 委員長 **おち あい き く こ 落合喜久子**
東京都看護赤十字奉仕団の歩み



いかなるときもすばやく対応することを心がけています

対応しております。当初は救護資材も不十分で、受け入れ態勢も無いに等しい困難な状況での活動でした。当時の団員の話では、ある行事の救護に向いてみると広い林の奥の落ち葉の積もる中に小さな机と椅子が置かれていた。この状況で、テントもない露天の救護所だったそうです。病人が見えたら落ち葉の上にお休みいただかねばなら

加の傾向にあり、その中で毎年要請のある行事が多数あります。身体障害者施設の旅行への付き添いや、都内各区の「わんぱく相撲大会」等々です。当奉仕団の標語は、「赤十字の旗のもと、誇りと愛を持って救護に最善を尽くす」というものです。団員は、この標語を固く旨とし、誠実かつ真摯に活動につとめています。

東京大地震への備え

備えは日頃から

~この一冊が家族を守る~

町ぐるみで防災対策を

いざという時には隣近所で協力し合うことが大切です。

普段から声をかけ合い、消火方法や病人・ケガ人の避難方法などを決め、訓練をしておきましょう。また、地域における防火用水や、飲料水の確保、物資の備蓄の有無なども調べておくといでしょう。

職場でも防災計画を

職場の防災対策も重要です。安全チェック、役割分担、避難方法などについて話し合い、日頃から訓練をしておきましょう。

計画書をつくる

職場では「事業所防災計画」を作成しておくべきです。震災に備えての事前計画、震災時の活動計画、復興計画の3つが必要です。

●「事業所防災計画」で明確にしておく項目例

- ・役割分担。

- ・建物などの点検と補強。
- ・危険物の点検と安全措置。
- ・火気設備などの点検と安全措置。
- ・消火器などの準備と管理。
- ・オフィス家具類の転倒・落下防止対策。
- ・非常用物品の準備。
- ・避難訓練。
- ・周辺の事業所や住民との連携及び協力について。

リーダーを決め、各自の役割を明確に

災害時には、組織的に行動することが大切です。

リーダーの指示・誘導次第で被害状況は大きく変わります。リーダーは、その重要性を自覚して防災管理を行ってください。また、各人の役割を明確にし、それぞれが責任を持って行動しましょう。



★ポイント!

★防災は、グループ・組織での行動が大切。近隣や職場での協力体制をつくろう。